

■（１０）新聞も２学期は文化祭！

１カ月分のビールの空き缶や使用済み牛乳パックを毎月、マンションの玄関先に置いておくと、近所の中学生らがせっせと集めていく。地元中学校の吹奏楽部員による自主的な廃品回収だ。奉仕というより、各地の演奏会に参加するための遠征費などを少しでも自分らで賄おうという活動という。演奏レベルは高く、毎年のようにさまざまな賞をとる。

さて、文化の秋を含む２学期もいよいよ終盤。朝日新聞紙面でも週末の音楽コンテストを伝える記事が相次ぐ。今週末から来週末にかけても、大学生や大人の吹奏楽コンクールや小学生によるバンドフェスティバル、男声合唱フェスティバルが予定されている。

１０月下旬にあった全日本吹奏楽コンクール（中学・高校部門）は「吹奏楽の甲子園」とも呼ばれる著名な大会で、今年は予選から１５３９高校と２６４８中学校が参加。全日本合唱コンクールも５０３高校と６１６中学校が都道府県大会から参加した。これらの大会を、主催者として朝日新聞は報じている。一部は近年、テレビ番組にもなっている。

ということで寒くても缶ビールをプシュ！ 音楽を愛する若者を支えるためです（山）